

JIS A 5536

F★★★★★

JAIA 4VOC基準適合

# 塩ビ材料、金属材料、 ボード用水性接着剤 ハイスーパー AC-100

塩ビ材料、金属材料、ボード類の接着や補修に使用する環境に配慮した内装用のアクリル樹脂系エマルジョン形接着剤です。乾燥性に優れており、材料を短時間で納めることができます。



アクリル樹脂系エマルジョン形接着剤

水性エマルジョン形

容量	包装形態	梱包単位
500g	チューブ	20
3kg	ポリ容器	6

## 用 途

適用箇所	屋内の壁面、床面及び天井面
適用下地	せっこうボード、 けい酸カルシウム板、壁紙
適用仕上げ材	ジョイナー材（硬質塩ビ、アルミ）、 下地用コーナー材、 金属巾木、ソフト巾木、 金属材料（鉄板、アルミ、ステンレス）、 せっこうボード、 けい酸カルシウム板、 複層ビニル床タイル FT、 複層ビニル床シート FS（基布付き塩ビシート）

## 標準使用量

13.5～18.0g/m（ノズル先端幅3mmφカット）
250～300g/m <sup>2</sup> （1.8×2.0×5.0mmのクシ目ゴテの場合）

## 性 質

外 観	乳白色粘稠液		
	アクリル樹脂系エマルジョン		
主 成 分	5℃	23℃	35℃
待 ち 時 間	1分以上	1分以上	1分以上
張 付 け 可 能 時 間	10分以内	5分以内	5分以内
硬 化 時 間	48時間	24時間	16時間

## 使用方法

### 【下地の確認】

ボード下地は、凹凸・不陸・目違いなどのないように仕上がっている事を確認します。

### 【下地・仕上げ材の調整・清掃】

下地面及び仕上げ材のゴミ・水分・油分・錆などは接着不良の原因となるため取り除きます。

### 【接着剤の塗布】

1. 仕上げ材に接着剤をビード状に塗布し、必要に応じて刷毛やヘラを用いて均一に塗り広げます。
2. 下地材に仕上げ材を張り付け、圧縮します。
3. 圧縮後、直ちに仕上げ材をはがします。

### 【仕上げ材の張り付け】

仕上げ材をはがし後、待ち時間（1分以上）を取ります。その後、仕上げ材を張付け可能時間内に張り終えます。

### 【圧縮】

張り付け後、接着剤が均等に塗り広がるように圧縮します。  
※天井面にボード類を施工される場合は、張り付け後に釘またはタッカー釘などでボード類を固定します。

### 【養生】

施工完了後、接着剤が硬化するまで（夏期24時間、冬期48時間）は、外力を加えないように養生します。

## 取り扱い上の注意事項

ハイスーパーAC-100を取り扱う時は、下記の項目を守って下さい。

- 製品が完全硬化するまで臭いが残ることがあります。施工中だけでなく、施工後1週間程度空気がこもらない工夫を行って下さい。
- 指定用途以外には、絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる製品や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5～35℃の環境で使用・保管して下さい。（0℃以下では凍結することがあります）
- 使用時は必要に応じて保護具を着用して下さい。
- 取り扱い場所及び作業場所は、換気を行って下さい。また、施工後も製品が硬化するまで、通常の換気（日常生活の程度、朝夕1～2時間）を行ってください。
- 開封した製品は、できるだけ早く使い切ってください。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗いやウガイを行って下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気の良い場所で安静にし必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

# ハイスパ-AC-100

- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
  - 誤って飲み込んだ場合は直ちに医師の診断を受けて下さい。
  - 皮フや衣服に付いた時は洗い落として下さい。
  - 食品用器具、容器などには使用しないで下さい。
  - 誤飲防止と食品への混入を避けるために保管場所は食品と区別して下さい。
  - 使用済み容器などは許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
  - 河川・湖沼・下水道などへ廃棄したり流入させないで下さい。
  - ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート(SDS)又はカタログをご参照下さい。
- ※本製品は業務用として販売しており一般家庭用の表示はしていません。

●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。

●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

**株式会社 タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621	技術開発センター FAX: 0584-89-8111 FAX: 0584-87-0010	

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

230604